

■中学生部門—佳作

大阪府・羽曳野市立高鷲中学校 2年

西川 永真

『友達の国』

私は2年半前、お母さんに連れられて、初めて韓国に行きました。活気あふれる町、私を魅了した物や文化…。私にとっては本当に何もかもがとても新鮮で、不思議で、キラキラと輝いて見えました。その中でも特に感動した事があります。それは、日本では感じた事のない位、親切にしてくれた事。この事が「人には親切にしないとなあ。」と強く感じさせてくれ、ますます韓国が好きになる理由となりました！

私は、ある人の紹介で、1年前から、日本語を勉強している韓国人の友達とメールのやりとりをするようになりました。メールを始めた最初の頃、私とその友達に「日本は好き？」と尋ねた時の事です。答えは「日本は嫌いだ！ なぜなら、私達は日本が韓国にしたひどい事を沢山見て学んでいるから。ほとんど若者は日本が嫌いだよ。植民地支配の時の写真を見せたいんだけど。」って。正直、ショックでした。反日感情が残っている事は知っていました。けど、「日本では韓国好きが増えてるから、もう、韓国人も日本好きになってるはず。」って思っていましたから…。実際、私はいつも、お母さんから、植民地支配の時、日本が韓国にひどい事をしたと聞いていたので、以前から、韓国に対して、日本人として申し訳ないような気持ちを持っていました。だから、友達に、こう返事をしたんです。「私は韓国の事が大好きだから、韓国人が日本を嫌うのはショックだし、日本が韓国にした事を思うとすごく心苦しい。これから、韓国と日本がもっと仲良くなれるように願っているよ。写真も送ってくれたら嬉しいな。」って。こう伝えると納得してくれたようでした。なぜなら、その後は一切、この話を持ち出す事もなく、写真も送られてきていませんから。

でも、このメールの後、ずっと気になって考えていたんです。日本は何をしてそこまで韓国に嫌われてしまったのか？ って。それで、この夏、その友達に聞いてみたんです。すると、待ってました！ とばかりに、日本が植民地支配の時、韓国にした事を数枚にもわたり、詳しく沢山、それも、たった数時間の内に教えてくれたんです。その文をそのまま簡単にまとめてみました。「韓国人が日本を嫌う最大の理由は、植民地支配と慰安婦問題で、他に関東大虐殺がある。まず、35年間続いた植民地支配。この時、朝鮮半島を支配したの。また、創氏改名も本当にひどい。韓国は当時、儒教がとても大切に、親から受け継いだどんな事も大切にしないと学んだの。でも、創氏改名は親から授かった名前を捨てなさいという事だったから、人々はどうしても納得できなかったの。それに、人々は日本の天皇を祀らされ、授業は全て日本語で、内容は韓国人としての誇りを捨てさせるものだったの。日本軍はというと、韓国人を残酷な方法で次々と殺したり、生体実験をしたの。それを見て日本軍は笑って…。次は慰安婦問題。慰安婦には幼い子もいたの。そして、今

も生きている方もいるが、その方達の人生はあまり良くなっていない。それから、関東大虐殺。これは関東地方で起きたある地震を在日の人々のせいにして大虐殺した事件。本当に沢山の人が亡くなったの…。」と友達が教えてくれました。

私は、この話を聞く前は、「昔の人がした事だから、あまり深く考えなくてもいい。」という気持ちも少しありました。でも、実際に写真で、子供達まで殺され山積みにされている姿やそれを見て笑っている日本兵の姿を見ていると、そんな風に歴史を軽くみてはいけないと思ったし、韓国人の怒る気持ちもわかりました。自分も逆の立場だったら同じように思うはずだから…。

実際、私達には、日本の朝鮮半島支配に関する直接の責任はありません。けれど、昔の日本が朝鮮半島で何をしたのか、日本人として知っておく責任はあるのではないのでしょうか？ 歴史を知らない、また、知らないという事もわからないままでは本当にわかり合うことは出来ません。そして、これから、韓国と日本が友好的な関係を築くには、韓国の人々には今の日本をもっと知ってもらい、私達日本人は、とても難しい問題だけど正しく歴史を学び、相手の気持ちを知っておく事が求められるのだと私は思います。もし、今すぐ私の願いがかなうなら、私は両国がお互いに関心を持ち、歩みよっていける事を願います。もっと、も一っと仲良くなれるように！